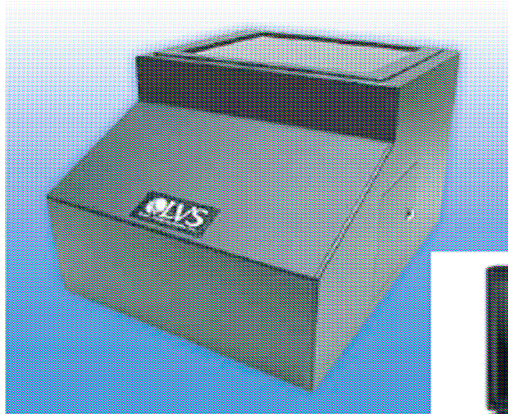


バーコード グレード検証ステーション



インテグラ9505検証システム



Edge Determination
Minimum Reflectance
Min Edge Contrast
Decode
Symbol Contrast
Modulation
Decodability
Defects (spots / voids)
Quiet Zone
Additional Checking
Blemish
OCR of Human Readable

GS1規格認証済み

2005年01月、GS1 Inc.(GS1R: 以前のEAN/UCC ISO規格、国際的ビジネス環境を促進する組織の中で、リーダーの位置にある)は、LVS: レーベル・ビジョン・システムズ (Label Vision Systems, Inc. 米国ジョージア州)と、同社のバーコード検証システムであるインテグラ9505を、GS1規格準拠している技術を持つ企業であり、最初の認定検査システムであると認定しました。

バーコードをグレード検証する最も簡単な方法

インテグラ9505は、極めて簡単な操作で、殆ど全てのバーコード(1-D)二次元(2-D)コードを、検証(グレード評価)分析するスキャナー+パソコンという構成の検査システムです。

ラベル、シート、ラベルの貼り付けされたボトル、パッケージ等の検査対象を、プラットフォームに置くだけで、自動的にグレード評価します。複数のバーコード、二次元シンボルコードを同時に検査する機能も持っており、自動的にコードタイプの認識、検査種の自動修正を行います。

GS1書式、LVS書式(HTML)での検査報告書 (ローカルプリンターとの接続)

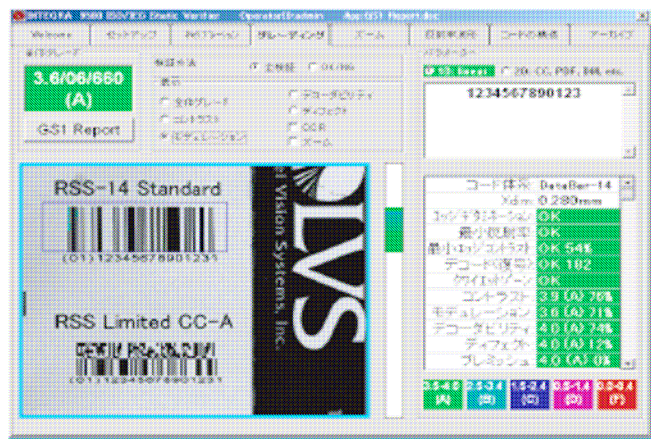
- LVS書式での検査結果自動保存機能
- バーコード反射率等のデータを波形上での分析
- 5/100ミリピッチでの数値データ表示
- バーコード構造分析リスト
- 従来方式のバーコード検査データ表示
- SQLサーバー接続機能
- AIAG/JAMAフォーマット用一括検証テンプレート(オプション)
- QR、マイクロQRコードの検証

インテグラ9505は、ISO(ANSI)グレード評価の規格である9つパラメーターの全てと、

バーコードの欠点検出他の追加検査項目と、プレミッシュ(マスターとの欠点マッチング)検査、OCR/OCV(可視文字照合)の検査パラメーターでデータ検証します。より詳細にバーコード2Dコード検査を行なう場合でも、マウスを数回のクリックするだけの操作です。バーコード(1D)、2Dコード、OCV/OCR検査でエラーが発見されると、エラー発生場所は、判りやすくカラー表示されます。

高分解能カメラによる検査機能により縮小バーコードやバー長さを切り詰めたバーコードでも正確に検査、検証、グレード評価が可能です。RSSコードには小さいラベル・パッケージに採用される場合も多く、特にこの機能は有効に機能します。

1-D、QRコード、マイクロQR、PDF-417・データマトリックス、全RSSコード(GS1データバー)、その他の2Dを含んだ複数のコードでも、1回のスキャンで同時処理します



すべて日本語GUIに対応(多国語言語選択も可能)

INTEGRA™ 9500/9505 検証報告書

全体: 2.9/00/660 (B)

オペレータ署名

第二署名



2D	
コード体系	ECC-200
デコードされたテキスト文字	http://drops.ne.jp/index.cgi?id1=0&id2=0/000135/
セルサイズ	0.487mm
デコード	OK
コントラスト	4.0 (A) 87%
モジュレーション	2.9 (B)
軸の不均一性	4.0 (A) 2%
グリッドの不均一性	4.0 (A) 7%
誤り訂正の未使用率	4.0 (A) 71%
固定パターンの破損	4.0 (A)
可変Lファインダー1 (left of 可変Lファインダー finder)	4.0 (A)
可変Lファインダー2 (bottom of 可変Lファインダー finder)	4.0 (A)
右辺クワイエットゾーン1 (left クワイエットゾーン)	4.0 (A)
右辺クワイエットゾーン2 (bottom クワイエットゾーン)	4.0 (A)
CTR規則性 (clock track regularity)	4.0 (A)
CTR破損 (clock track damage)	4.0 (A)
SFP (solid fixed pattern)	4.0 (A)
OCTASA (全体 clock track and solid area)	4.0 (A)
AG (平均値 grade)	4.0 (A)
TR (transition ratio)	0.00
セル高	0.483mm
セル幅	0.491mm
可変Lファインダー1 傾き角度	0 度
印刷太り X方向	56%
印刷太り Y方向	66%
合計コードワード数	72
コードワードデータ数	44
誤り訂正数	4
サイズ	26x26
Rmin(最小反射率)	0%
Rmax(最大反射率)	87%

その他の情報	
検証履歴番号	89
オペレーター	admin (LVS Administrator)
検証規格	マルチローテーションデータマトリックス
採用中の開口径	参照番号 # 00 (0.000 mm)
波長	660nm
日時	04-Mar-2009 22:38 日本; 04-Mar-2009 13:38 GMT
時差	GMT +9
セクター サイズ	15.7mm X 15.8mm
直近キャリブレーション	実行履歴なし
検証最大幅	74.2mm (カメラ 1 は 1616x1216 ピクセル)
シリアル番号	装置番号: 60999, カメラ 1: 0
ソフトウェア内容とそのバージョン	INTEGRA? 9500/9505 バージョン 3.0.5g
INTEGRA™ 9500/9505 製造者:	Label Vision Systems, Inc. 101 Auburn Court Peachtree City, Georgia, 30269, USA www.lvs-inc.com

LVS9505 検証画面

INTEGRA 9500/9505 ISO/IEC規格準拠 卓上バーコード検証機 オペレータ:admin 検証規格:マルチローアションデ...

初期画面 セットアップ キャリブレーション グレード検証 ズーム データ分析 コードの構造 データ管理書庫

全体グレード
2.9/00/660 (B)
 印刷 自動

検証方法: 全検証 OK/NG

表示内容の選択
 全体グレード チョーグビリティ
 コントラスト デフォルト
 モデレーション OCR ズーム

検証データ表示
 1Dn'-コード 2D: QR, PDF417他
<http://drops.ne.jp/index.cgi?id1=0&id2=0/000135/>

コントラスト	4.0 (A)	87%
モデレーション	2.9 (B)	
軸の不均一性	4.0 (A)	2%
グリッドの不均一性	4.0 (A)	7%
誤り訂正の未使用率	4.0 (A)	71%
固定パターンの破損	4.0 (A)	
可変1ファインダー1	4.0 (A)	
可変1ファインダー2	4.0 (A)	

3.5-4.0 (A) 2.5-3.4 (B) 1.5-2.4 (C) 0.5-1.4 (D) 0.0-0.4 (F)

LVS9505 検証拡大画面

INTEGRA 9500/9505 ISO/IEC規格準拠 卓上バーコード検証機 オペレータ:admin 検証規格:マルチローアションデ...

初期画面 セットアップ キャリブレーション グレード検証 ズーム データ分析 コードの構造 データ管理書庫

全体グレード
2.9/00/660 (B)
 印刷 自動

TR
 注意: これは再セル自セルの印刷実体であり、その最終版です。
 閉じる

検証データ表示
 1Dn'-コード 2D: QR, PDF417他
<http://drops.ne.jp/index.cgi?id1=0&id2=0/000135/>

右辺外レフトゾーン2	4.0 (A)
CTR規則性	4.0 (A)
CTR破損	4.0 (A)
SFP	4.0 (A)
OCTASA	4.0 (A)
AG	4.0 (A)
TR	0.00
セル高	0.483mm

3.5-4.0 (A) 2.5-3.4 (B) 1.5-2.4 (C) 0.5-1.4 (D) 0.0-0.4 (F)